



望

と

勇

令和8年4月10日

No.2

文責 田中 誠

清掃無言

新しい学年、新しい友だち、新しい先生。どのクラスにも新年度の清々しい空気が流れています。新年度を機に「新しい生活を頑張ろう」という気持ちが集まって、学校全体を包み込んでいるようです。

そんな気持ちを強く感じたのが、火曜日の「みがきタイム」でした。「みがきタイム」とは本校の掃除の時間。火曜日は今年度最初の「みがきタイム」でした。私は、敷地内のゴミを拾いながら校舎を回っていましたが、全体的に声のボリュームが小さく、落ち着いた雰囲気を感じました。話し声は、聞こえてはくるのですが耳につきません。

これは…とあって足を止めてみます。すると、給食コンテナ室を担当している6年生の姿が目に入りました。雑巾がけをする子、ほうきをかける子、チリトリでごみを集める子。それぞれの役割に、言葉一つ発せず取り組んでいました。中央廊下を担当する2年生も同じです。そのまま校庭に出ました。5年生の子どもたちが真剣に落ち葉を拾っています。担任の先生も一緒になって掃除していました。きっとどの分担場所でも同じように真剣に取り組む姿が見られたことでしょう。

掃除分担が変わった初日は、何をどうしたらいいかわからないことが多く、にぎやかになりがちです。ですが、この日の東小学校は違いました。各クラスで「みがきタイム」までにやることを明確にしたり、場所を確認したりするなどの工夫があったことでしょう。ですが、この姿はそれだけではないように思います。

長野県には「無言清掃」という文化があります。小中学生時代に「掃除は黙って！」を経験した皆さんも多いのではないのでしょうか。本校は無言清掃を強く進めているわけではありませんが、自分たちの生活の場所を清潔に保とうとすれば、掃除に集中するあまり、手は進み、口は閉じていくものです。結果として静かになっていく。それを「清掃無言」と名付け、取り組む学校もあります。「一生懸命やっているうちに自然と静かになっちゃった…」火曜日の「みがきタイム」はまさに「清掃無言」を体現している姿のように感じました。

惜しむらくは、子どもの姿に感動して写真を撮り損ねてしまったこと。でも、子どもの育ちの姿に触れられる瞬間は教師冥利に尽きます。またこの姿に出会えることを願いつつ、写真でも皆様にご紹介できるようにしたいと思います。

お詫び 過日配布しました年間行事計画に不備がございました。以下2点を加筆願います。

5月13日（水）…PTA理事会② 8月27日（木）…PTA理事会③

不備があり、大変申し訳ありませんでした。